

## 視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 中原 秀樹

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

研修議員	会派 公明党 中原 秀樹
期 間	令和4年 7月 30日（土）～ 令和4年 7月 31日（日）
研 修 先	庄原市 ラフォーレ庄原
研 修 用 務	①演題：「自治体議会の政策制御」について ②「質問力研修」のポイントについて （講師：土山 希美枝 様）
研修先対応者	中山間地域の諸問題解決セミナー 実行委員会
概要及び所見	<p>「質問力研修」のポイントについての講義 講師 土山 希美枝氏（法政大学学部 教授）</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自治体とは、「市民が不可欠としている、政策や制度を整備するためにもっとも大切な機関である」</li><li>・議会が市民から信頼を得る議会の成果を上げることが大切である。</li><li>・一般質問と言う仕組みを理解して、自治体の政策・制度を制御する事が大切であること。</li><li>・一般質問においては、事実・分析・主張で構成されることを理解する。</li></ul> <p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・議員は市民の声や課題に寄り添い、行政の仕組みが本当にこのままで良いのかを常に考えるべきと感じた。会派同志の意見の対立も多くあると感じるが、議会がバラバラでは大きな政策は実現しないものと学んだ。</li><li>・議会の成果とは、政策が市民の為になったかであり、市民の安全・安心に繋がるものになったかと知りました。</li><li>・議会での一般質問の大切さを学ぶ。つついパフォーマンスになりがちであるが、誰のための質問なのか？結局、何が言いたいのか分からない質問では、効果は少なくなってしまう。しっかりと論点をまとめることと。常に「事実」「分析」「主張」を肝に入れて今後の質問に取り組みます。</li></ul>